

# 2021 DISCLOSURE

静岡ろうきんレポート



静岡県労働金庫



## R ろうきんの理念

ろうきんは、働く人の夢と共感を創造する協同組織の福祉金融機関です。

ろうきんは、会員が行う経済・福祉・環境および文化にかかわる活動を促進し、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に寄与することを目的とします。

ろうきんは、働く人の団体、広く市民の参加による団体を会員とし、そのネットワークによって成り立っています。会員は、平等の立場でろうきんの運営に参画し、運動と事業の発展に努めます。

ろうきんは、誠実・公正および公開を旨とし、健全経営に徹して会員の信頼に応えます。



## 〈ろうきん〉の役割発揮で 人と人、社会をつなぐ

### R ろうきんの基本姿勢

#### 目的

〈ろうきん〉は、はたらく仲間がつくった福祉金融機関です。

〈ろうきん〉は労働組合や生活協同組合のはたらく仲間が、お互いを助け合うために、資金を出し合っつった協同組織の金融機関です。はたらく人とその家族が安心して快適な日々を送れる社会づくりをめざしています。

世の中に数多くある金融機関の中で、純粹にはたらく人の福祉金融機関と呼べるのは、〈ろうきん〉しかありません。

#### 運営

〈ろうきん〉は、営利を目的としない金融機関です。

〈ろうきん〉は労働金庫法に基づいて、営利を目的とせず公平かつ民主的に運営されています。

この〈ろうきん〉独自の運営に共感する人たちの輪が日本中に広がり、メンバーは全国で約1,000万人。労働組合や生活協同組合の仲間をはじめ、多くのはたらく仲間にも広く利用されています。

## R ろうきんの事業運営3原則

労働金庫法第5条には、ろうきんの事業運営3原則

「非営利の原則」

「会員に対する直接奉仕の原則」

「政治的中立の原則」

が定められています。

当金庫では、この3原則にもとづき

中期計画および年度事業計画等を策定して

事業を運営しています。



### 運用

〈ろうきん〉は、  
生活者本位に考える  
金融機関です。

〈ろうきん〉の業務内容は預金やローン・各種サービスなど、一般の金融機関とほとんど変わりありませんが、はたらく仲間からお預かりした資金は、大切な共有財産として、住宅・自動車・教育・育児などの資金として、はたらく仲間に融資することにより、はたらく仲間とその家族を支え、より豊かにするために役立てられています。



## Contents

運営理念	1
静岡ろうきんの概要	2
ごあいさつ	3
第4期中期計画『Connect R70』	4
2020年度の事業環境と業績	5
ろうきんSDGs行動指針	7
静岡ろうきんSDGs実践方針	9
SDGs達成に向けた具体的取組み	11
静岡ろうきんの歩み	18



## 静岡ろうきんの概要

(2021年3月末)

本店所在地	静岡市葵区黒金町5番地の1
創立	1953年3月1日
出資金	38億円
店舗数	27店舗(インターネット静岡支店含む)
団体会員数	2,334会員
間接構成員数	548,812人
預金残高	1兆1,759億円(譲渡性預金含む)
融資残高	8,988億円

ごあいさつ

## 会員、勤労者の“つながり”を強め、 助け合いの輪を社会に広げます。



平素より、私ども静岡県労働金庫をご愛顧いただき、誠にありがとうございます。

当金庫の事業の状況をご案内するため、ディスクロージャー誌「静岡ろうきんレポート」を作成いたしました。多くの皆さまにご覧いただき、当金庫に対するご理解を一層深めていただければ幸いです。

はじめに、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、亡くなられた方々にお悔やみを申し上げますとともに、罹患された方々とそのご家族に対し心よりお見舞いを申し上げます。

また、感染症の収束に向けご尽力されている医療関係者の皆さまに深く敬意を表し、感謝申し上げます。

2020年度は、2018年度からスタートした第3期中期計画（2018～2020年度）『真価』の最終年度として、「各到達指標の必達」と「次期中期計画につなげる1年」と位置付け、デジタル化の進展など刻々と変化する社会環境を意識し、更なる深化・進化を追求してきました。結果、預金・融資ともに目標を大きく上回る成果となりました。これもひとえに皆さまのご理解とご協力によるものであり、あらためて感謝申し上げます。

金融機関を取り巻く環境は、コロナ禍に加えて人口減少、低金利環境の長期化など厳しさを増すばかりですが、はたらく仲間がつくった福祉金融機関として（ろうきん）には果たすべき役割と必要性が変

わらずに存在しており、生活者本位の基本姿勢を貫くことが至上命題との想いで事業と運動の拡大に邁進しております。

感染拡大防止のため、非接触・非対面の活動が推奨される中、〈静岡ろうきん〉は、インターネットバンキングやアプリ等各種Web取引チャネルの拡充、リモート会議やテレワーク環境の整備を進めておりますが、多様化するお客さまニーズへの対応力を向上させると同時に、お客さまの立場でお客さまに寄り添い、信頼され続ける金融機関でなければなりません。時代に即した営業形態を模索しながら、事務の品質向上・効率化を図ることで、会員・お客さま一人ひとりに寄り添った対応を行う時間を創出してまいります。

はたらく仲間は、大切なお金を安心して預けることができ、自らのライフイベントや夢を実現するために膝を突き合わせた相談ができる存在を望んでいるはずです。人と人をつなぐ、信頼関係の大切さを胸に、この「人生100年時代」に勤労者の皆さまが一生涯にわたりもつとも安心・信頼できる金融機関であることを目指し、〈静岡ろうきん〉役員一同、一つひとつの事業に全力で取り組んでまいります。引き続き変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

2021年7月

理事長 古川 正明

# 第4期中期計画 2021年度～2023年度



## 『Connect R70』

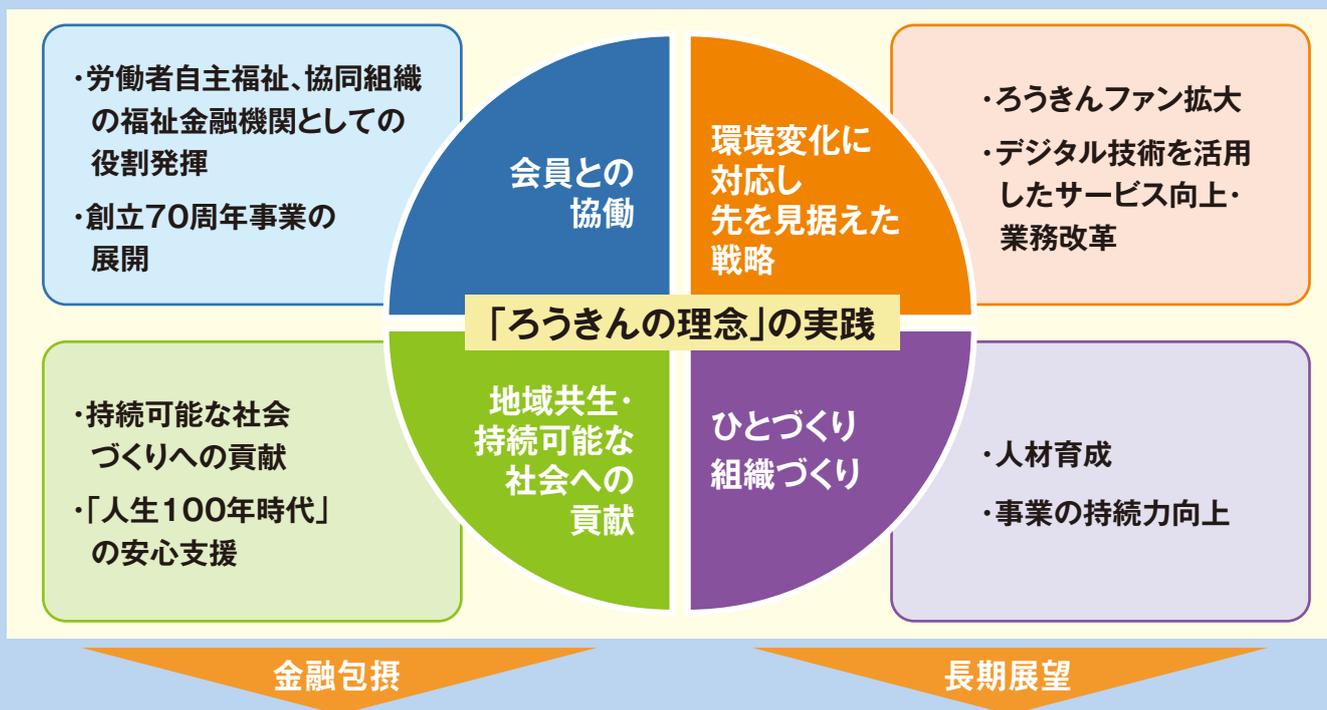


### ～〈ろうきん〉の役割発揮で人と人、社会をつなぐ～

- ▶ 格差や孤立を生む社会への不安に対し、協同組織の福祉金融機関である〈ろうきん〉は、勤労者が安心できる持続可能な社会づくりのため、会員・勤労者の“つながり”をさらに強め、助け合いの輪を社会に広げます。
- ▶ 〈ろうきん〉は引き続きお客様本位の業務運営に徹し、どこよりもやさしい(優しい・易しい)金融機関を目指すことで、会員とともに「ろうきんファン」の拡大につなげます。
- ▶ 今日までの70年成長し続けてきた運動と事業を、感謝とともに未来へつなげます。



### ～基本戦略～ (概略)



「ろうきんの理念」の実践と第4期中期計画の重点課題への取組みを通じてSDGs達成に貢献します。

### 静岡ろうきん『長期展望』～10年後の目指す姿～

- ◆ 唯一の勤労者福祉金融機関、団体を会員とする協同組織の特性を活かした事業運営で、会員、間接構成員はもとより、勤労者、非営利・協同セクター、事業主、行政等、勤労者福祉を志向する関係者に必要とされる存在であること
- ◆ 「人生100年時代」において、勤労者が一生涯にわたり、もっとも安心・信頼して利用できる存在であること
- ◆ 持続可能な社会づくりに貢献し、社会から認められる存在であること

# 2020年度の事業環境と業績

## ▶ 事業環境

国内景気は、新型コロナウイルス感染症の急速な拡大により経済活動の制限・自粛を行った結果、4-6月期の経済成長率が前期比で戦後最大の落ち込みを記録するほど悪化しました。7月以降は政府による企業や家計への支援策に加え、日本銀行による新たな金融緩和策の導入により持ち直しがみられたものの、観光や飲食等、業種によっては厳しい状況が続きました。個人消費は、年度前半は各種活動の制限・自粛により大幅に低下し、年度後半にはGoToキャンペーンの後押しもあり回復しましたが、感染第3波の影響で12月には再び大幅に低下しました。日本銀行は、「長短金利操作付き量的・質的金融緩和」の枠組みのもと、2%の「物価安定の目標」の実現を目指す金融政策を展開するとともに、企業金融の円滑確保と金融市場の安定化のための支援策を継続しました。長期金利は2月以降に米国の長期金利上昇や日本銀行の金融政策の微修正により上昇し、年間を通じては-0.050%~0.175%の範囲で推移しました。

このような環境から、引き続き厳しい状況下にありましたが、2018-2020年度第3期中期計画「真価」の最終年度として、「基本戦略」に掲げた「5つの深化・進化」に基づき、働く人とその家族の「笑顔」のために会員との協働による取組みを通じて自らの役割発揮に努め、「運動」と「事業」の着実な進展につなげることをめざしました。

## ▶ 業績の概要

### 会員・出資金

# 2,334会員・38億60百万円

ろうきん運動の基盤拡充のため、運営委員会・会員と連携して団体会員の加入促進に取組み、新たに16団体が加入しました。一方、「構成員減少」や「会員企業の合併や組織再編による解散」等を理由とした脱退が60会員あり、団体会員は前期より44会員少ない2,334会員となりました。

出資金は前期より5百万円減少し、38億60百万円となりました。

### 預金残高

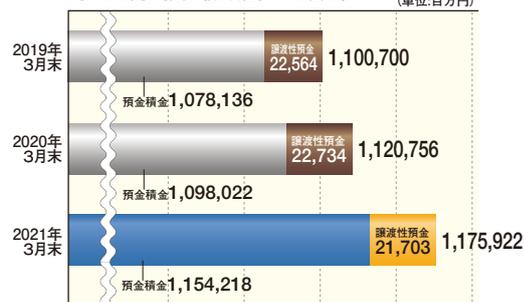
# 1兆1,759億22百万円

会員における財産形成・預金結集の取組みとして、各会員の実情にあわせた預金結集施策を展開いただきました。

金利上昇せ定期は、利用のしやすさのため商品構成を見直し、非対面手続きの需要の高まりを受けた「Web版定期」の伸長とともに、従来から継続する「年金定期」等に多くの預入をいただきました。また、「勤労者のお子さま」の口座開設を促進する「ファースト口座キャンペーン」では、新たなお客様づくりとご家庭でのろうきん利用を促進するとともに、セカンドライフプランをサポートする活動として、Webセミナーを開催する等、新たな取組みにより退職予定者への様々な情報提供等、ニーズを踏まえた丁寧な提案活動を行いました。

さらにコロナ禍での消費抑制による預金滞留、公金や健保組合等団体預金の増加もあり、預金残高は期首比551億65百万円増加しました。

▼預金残高の推移（譲渡性預金を含む）



### 預かり資産残高

# 375億49百万円

「人生100年時代」を迎え、ライフプランを支える資産形成の必要性が増す中、多様化するニーズに対応するため、感染防止対策を図りながら資産運用セミナーや資産運用相談会を開催しました。また、マネーアドバイザーや資産運用相談員を中心とした、お客様本位の提案活動の結果、投資信託定時定額新規利用件数は4,106件と、前期比で725件増加しました。預かり資産残高としては、国債の満期償還や金利低迷による新規利用減少等により期首比4億22百万円減少しました。

### 融資残高

# 8,988億42百万円

有担保ローンは、県内新設住宅着工件数の減少や住宅フェスティバルの全地域での中止等がありましたが、返済に“安心”をプラスする各種団体信用生命保険などの付加価値のある住宅ローンや自治体提携融資が継続的に支持され、新規利用者数目標2,500人を上回る3,173人にご利用いただきました。

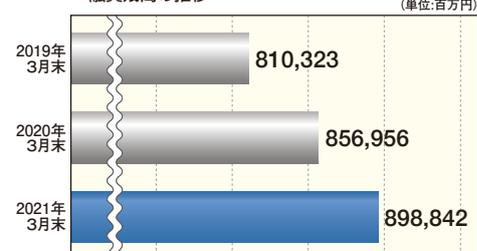
無担保ローンは、消費低迷等の影響がありましたが、「絆ひろがるプロジェクト」によるローン見直し提案の強化等、勤労者の生活を支える取組みを継続的に実施しました。各種取組みの結果、新規利用者数目標9,500人を上回る9,726人（カード型教育ローン「みらい」603人を含む）の利用につながりました。

カードローンは、2020年10月より、Web完結型カードローン「Webマイプラン」を会員所属の方にも利用いただけるよう利便性の向上を図るとともに、不妊治療を必要とする勤労者を経済面でサポートする妊活サポートローン「あ・ゆ・み」の取扱いを開始しました。

また、新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、会員・勤労者の皆様の生活サポートとして、勤労者生活支援特別融資（利用86人、相談232人）、返済見直し対応（利用131人、相談292人）などに取組みました。

この結果、融資残高は期首比418億86百万円増加しました。

▼融資残高の推移



収支の状況

# 20億58百万円

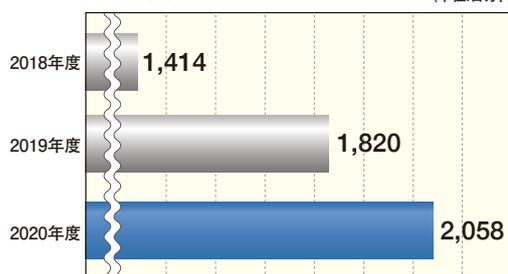
経常収益は、計画を6億59百万円上回る149億53百万円となりました。貸出金利回り低下を残高増加でカバーし、貸出金利息が計画を2億14百万円上回ったほか、団体信用生命保険の配当金等その他業務収益が計画を2億59百万円上回りました。

経常費用は、コロナ禍での諸会議・行事の縮小、ポイントアップ制度の廃止とRポ(アルポ)への移行、業務の効率化などにより、計画を5億1百万円下回る122億24百万円となりました。

この結果、経常利益は計画比11億60百万円増の27億28百万円、当期純利益は計画比8億58百万円増の20億58百万円となりました。

▼当期純利益の推移

(単位:百万円)



自己資本比率

# 11.23%

貸出金増加等に伴い、自己資本比率算出の分母となるリスク・アセット額が増加したことから、2021年3月末の自己資本比率は前期末から0.38ポイント低下し11.23%となりました。

引き続き、国内基準の最低所要自己資本比率である4%を大きく上回る水準を維持しています。

(詳しくは、資料編22ページ以降の「自己資本の充実の状況」をご覧ください。)

▼自己資本比率(単体)の推移



## ▶ 事業の展望および課題

コロナ禍の長期化は、国内外の経済活動および私たちの日常生活に大きな影響、変化をもたらしています。

金融業界においては、超低金利の長期化もあって、デジタル技術を活用した事業の変革として非対面での金融サービスの拡充、有人店舗の縮小など経営効率化を進める動きが加速しています。また、政府が推進するキャッシュレス化に合わせ、決済サービスを提供する事業者も増加し、金融機関との連携が求められています。

当金庫はこうした環境変化に的確に対応すべく2021年度からの新たな中期計画の策定にあたり、長期展望として、

- ・唯一の勤労者福祉金融機関としての特性を活かした事業運営で会員、間接構成員等から必要とされる存在であること、
- ・「人生100年時代」においてもっとも安心・信頼できる存在であること、
- ・持続可能な社会づくりに貢献し社会から認められる存在であること、

を目指す姿として描きました。会員、勤労者の負託に応えていくため、新たな中期計画「Connect R70」を着実に実践してまいります。

### ●主な事業状況の推移

(単位:百万円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度	2020年度
経常収益	14,829	14,770	14,796	14,829	14,953
経常利益	1,488	1,724	1,891	2,227	2,728
当期純利益	1,139	1,318	1,414	1,820	2,058
純資産額	79,986	81,102	82,603	82,959	84,424
総資産額	1,188,526	1,253,758	1,331,202	1,338,873	1,343,335
貸出金残高	700,753	753,184	810,323	856,956	898,842
有価証券残高	139,588	142,369	144,210	142,189	144,151
預金積金残高	999,130	1,020,882	1,078,136	1,098,022	1,154,218
出資総額	3,887	3,880	3,874	3,865	3,860
出資総口数(口)	3,887,736	3,880,847	3,874,754	3,865,383	3,860,523
出資に対する配当金	116	116	116	115	115
職員数(人)	707	689	694	693	694
単体自己資本比率(%)	13.99	12.94	12.09	11.61	11.23

(注) 1. 貸借対照表関係の項目については、各年度の期末残高を記載しています。

2. 預金積金残高は、譲渡性預金を除いて記載しています。

# ろうきんSDGs 行動指針

## ▶ SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標)

SDGsとは、2015年9月の国連サミットで全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された2030年までに達成をめざす国際目標です。貧困、気候変動などさまざまな課題を解決し、「持続可能」な社会を実現するため17の目標と、そのゴールごとに設定された169のターゲット(個別目標)で構成されています。この目標達成に向けて、政府だけでなく、自治体や企業、諸団体、個人一人ひとりに役割があり、それぞれが協力・連携することが求められています。

### SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



## ▶ ろうきんとSDGs

〈ろうきん〉は、1950年の誕生以来、一貫して勤労者に寄り添い、その生活を金融面からサポートしてきました。2015年度には2025年までの10年間で〈ろうきん〉がめざす姿を描いた「ろうきんビジョン」を策定し、高金利カードローン借換えによる勤労者の可処分所得向上や、非正規雇用の勤労者への融資、行政と連携した失業者への就労支援、金融経済教育の推進など、勤労者の生活向上、就労・社会参加、経済的自立のための支援に取り組んできました。

SDGsのスローガンである「誰一人取り残さない」や、全ての人々が必要な金融サービスにアクセスでき利用できる状況をめざす、いわゆる「金融包摂」の考え方は、〈ろうきん〉設立経過や理念、ビジョンと合致するものです。



## ▶ ろうきんSDGs行動指針

ろうきん協会は、2019年3月、SDGs推進に向けて、業態統一で取組む方向性を示した「ろうきんSDGs行動指針」を公表しました。

〈静岡ろうきん〉は、これを契機に、「静岡ろうきんSDGs実践方針」を策定（2021年度に一部改定）し、会員・地域社会と一体となって取組みを進め、人々が喜びをもって共生できる社会そして誰一人取り残さない持続可能な社会の実現をめざします。



### ろうきんSDGs行動指針 ~2019年3月~

- 〈ろうきん〉は、「ろうきんの理念」とそれを実現するための「ろうきんビジョン」に基づき、勤労者のための非営利の協同組織金融機関として、勤労者の生涯にわたる生活向上のサポートに取り組んでいます。〈ろうきん〉は、こうした活動をさらに強化・徹底し、勤労者を取り巻く様々な社会的課題の解決に取り組むことを通じて、SDGsの達成をめざします。
- 〈ろうきん〉は、勤労者の大切な資金を、勤労者自身の生活向上のための融資や、社会や環境等に配慮したESG投資などに役立てることを通じて、持続可能な社会の実現に資するお金の流れをつくりだしていきます。
- 〈ろうきん〉は、労働組合・生活協同組合などの会員や労働者福祉に関わる団体、協同組織・NPO・社会福祉法人・社団・財団などの非営利・協同セクター、自治体などとのネットワークを強化し、連携して地域における福祉・教育・環境・自然災害などの社会的課題の解決に取り組んでいきます。
- 〈ろうきん〉は、SDGs達成に向けた様々な取組みやその成果を発信し、〈ろうきん〉を利用することがSDGs推進につながっていくことを会員や勤労者など広く社会に伝えることにより、SDGs達成に向けた共感の輪を広げていきます。

〈ろうきん協会 策定〉



# 静岡ろうきんSDGs実践方針

～「ろうきんの理念」が育む。これまでも、これからも～

静岡ろうきんは、「ろうきんの理念」の実践により、「人々が喜びをもって共生できる社会の実現」に向け、会員・利用者・地域社会に貢献することこそが、社会の一員、そして協同組織の福祉金融機関に期待される役割であり、果たすべき責任であると考えます。このような考えのもとで会員とともに進める金庫の事業や社会貢献活動は、SDGsのめざす「持続可能な社会の実現」につながるとの認識に立ち、「静岡ろうきんSDGs実践方針」に掲げる各取組みを通じて、つながりと助け合いの輪を社会に広げていきます。



## 会員とともに実践する持続可能な社会の実現に向けた取組み

### 働く人の豊かなくらしづくりを応援します

- 働く人からお預かりした預金は、働く人の生活や夢の実現に必要な融資に活用するといった相互扶助に基づく事業を通じて、働く人のくらしづくりを支援しています。
- 働く人のライフプランに適した商品の提案（貯蓄の奨励、可処分所得の向上）を通じて、一生涯に亘る取引を形成します。
- ご利用いただきやすい商品・サービスを通じて働く人とその家族の金融ニーズに応えます。
- しずおか子育て優待カード事業に協賛し、低利な「子育て応援ローン」や医療費や介護費など福祉に関わる「福祉ローン」を提供するとともに、高齢者層や女性層のニーズに応える商品を提供しています。



### 金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

- 平日の通常窓口に加え、「水曜よりみち相談会」・「土曜・日曜のんびり相談会」を開催すると共に、「Web相談」「来店・セミナー予約システム」や「インターネットローン仮申込み」等の非対面チャネルにより各種相談ニーズに応えます。
- 「ろうきんアプリ」「ろうきんダイレクト（インターネットバンキング）」により、ご自宅のパソコンやスマートフォンなどで残高照会、振込手続き、定期預金等の入出金、投資信託の購入等の手続きができる環境を提供しています。
- お近くのコンビニや他金融機関のATMで「ろうきん」のキャッシュカードをご利用いただいた場合にかかる手数料を、全額キャッシュバックしています。
- 高齢者層にも安心してご来店いただけるよう、認知症サポーターの養成講座を受講した職員を配置していきます。



### 金融リテラシーを高める取組みをすすめます

- 会員や地域における消費生活セミナー等や中・高・大学生向けの金融教育講座等を実施しています（ロッキースタッフ活動）。
- 社会問題となっている特殊詐欺等から働く人とその家族を守るために、情報誌やダイレクトメッセージへ詐欺被害防止啓発記事を掲載します。窓口での声かけやATMコーナーでの通話禁止呼びかけ、ATM利用限度額の設定などを実施しています。
- 投資先の決定にあたっては、ESG（環境・社会・ガバナンス）の取組みを考慮し、独立行政法人国際協力機構（JICA）発行のソーシャルボンドへ投資しています。
- 「21世紀金融行動原則※」への署名に基づき、持続可能な社会の形成にむけた最善の取組みを推進します。

※環境省中央環境審議会の提言に基づき、幅広い金融機関が参加した起草委員会によって策定された行動指針。



### 災害被災者や新型コロナウイルスによる影響を受けた方、求職者等への支援に取組みます

- 「ろうきん」窓口における系統内の義援金受入口座へ振込（送金）する場合の手数料を無料にしています。
- 自然災害等の緊急時に被災により通帳や印鑑を紛失しても窓口で預金を払い戻せる態勢や復旧に利用いただける「災害救援ローン」を迅速に提供できる態勢を整えています。
- 勤労者生活支援特別融資制度により、勤務先の事情、または自然災害、新型コロナウイルスの影響により収入が減少した方や離職を余儀なくされた働く人を支援します。
- 求職者等の支援として、厚生労働省との提携融資制度（技能者育成資金融資、求職者支援資金融資）を提供しています。



社会貢献活動

環境への取組み

環境保護に取組む団体の支援や、職員への環境教育、地域の環境保護活動への参加などに積極的に取組みます。

地域への貢献活動

地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO団体等を積極的に支援します。

働く人のくらしを守る取組み

自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えます。

働く人のくらしを支える取組み

各種セミナー等を通じて働く人へ有益な情報提供をするとともに、さまざまな特色ある取組みを行います。

お客様満足向上の取組み

〈ろうきん〉の利用を通じて、社会貢献活動に参加できる仕組みを提供することにより、〈ろうきん〉を利用する価値を高めます。

福祉事業団体と連携した社会貢献活動

〈静岡ろうきん〉の会員からの拠出によって積み立てた「地域役立資金」「地震災害対策資金」「NPO助成資金」は、(一社)静岡県労働者福祉協議会と(公財)静岡県労働者福祉基金協会の管理・活動を通じて、社会に有効活用されています。

地域役立資金

- ・ 県内大学生へのロッキー奨学金授与
- ・ 県労福協教育ローン利子補給制度の提供
- ・ 暮らしなんでも相談
- ・ ロッキーカレッジ公開講座の実施

地震災害対策資金

- ・ 災害ボランティアネットワーク委員会への支援
- ・ 県内外の災害ボランティアとの連携強化支援

NPO助成資金

- ・ 県内6地域で「NPOプレゼント講座」を開催

取組み事例

- ・ (公財)静岡県グリーンバンクの緑化活動への支援
- ・ 静岡市シェアサイクル事業「PULCLE(パルクル)」ステーション設置
- ・ 環境保護活動(河川清掃・育林活動)への参加
- ・ 間伐材などの未利用資源の活用・地産地消を支援



- ・ 県内の福祉施設へ福祉車両の寄贈(2006年より継続)
- ・ 県立特別支援学校全23校への「ロッキーブック」の寄贈
- ・ 地域の課題解決に活動するNPO団体等への寄付・支援(認定NPO法人フードバンクふじのくに、(公財)ふじのくに未来財団、認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ、新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金)
- ・ 県内子ども食堂へクリスマスプレゼント贈呈



- ・ 県内4店舗(富士、清水、磐田、静岡中央)に飲料水を貯水できるリザーバータンクを設置
- ・ 静岡県などと災害時に店舗駐車場を災害ボランティアに貸与する覚書を締結
- ・ 店舗に太陽光パネルや自家発電機を設置



- ・ 働く人とその家族が多重債務や消費者トラブルに陥ることを防止するためのセミナー等の開催、啓発活動の積極展開
- ・ 各種学校法人、公立学校等へ消費者教育に関する講師派遣
- ・ 「マネートラブルにかつ!」などの学習ツールを広範に提供することにより金融知識等の習得を支援



- ・ 地域で活動しているNPO団体等へお客様の〈ろうきん〉利用に応じた寄付を実施
- ・ お客様が直接NPO等の支援に参加できる仕組みとして、ろうきんポイントサービス「Rポ」を活用した寄付の機会を提供



静岡ろうきん × SDGs

- ・ 静岡ろうきんは、地域で働く仲間の生活を豊かにする事業を通じて、人と人、人と地域をつなぎ、人々が喜びをもって共生できる社会の実現に貢献します。
- ・ 静岡ろうきんは、地域社会の一員として、地域の課題解決とSDGsの達成に向けて自らが考え行動します。

# SDGs達成に向けた具体的取組み

## 働く人の豊かなくらしづくりを応援します

〈ろうきん〉が働く人からお預かりしたご預金は、ご融資金として働く人の住宅取得や車購入費用などに活用されており、その「お金」には、働く仲間の助け合いの想いが込められています。

ライフステージに沿った商品・サービスを拡充し、働く人とその家族に一生ご利用いただける〈ろうきん〉を目指します。



### ●金利上昇せ定期

お客様の大切なご預金をより有利にお預け入れいただき、ご自身やご家族のライフイベントへの備えとしていただくため、店頭表示金利に金利を上乗せする各種「金利上昇せ定期」をご用意しています。

### ●住宅ローン

マイホームの新築・購入、増改築（リフォーム）、現在ご利用中の住宅ローンの借換えなど、幅広い用途にご利用いただける「住宅ローン」をご用意しています。

また、ニーズに合わせて各種団体信用生命保険を付帯する、お借入に“安心”をプラスした住宅ローンもご用意しています。

### ●福祉ローン・子育て応援ローン

入院費等の医療費や介護に必要な費用など、福祉にかかる費用を対象とした「福祉ローン」、育児に使用する自家用車、育児用品の購入費用など、育児にかかる費用を対象とした「子育て応援ローン」をご用意しています。

### ●個人型確定拠出年金 (iDeCo)

掛金を運用しながら積み立てる個人型確定拠出年金(iDeCo)をご用意しています。掛金は全額所得控除となり、運用益は非課税となります。また、受け取る時も税制優遇が受けられます。

### ●無担保ローン『役立宣言』シリーズ

自動車購入、教育資金、レジャー、お借入中のローンの借換えなど、ライフイベントに合わせてご利用いただける無担保ローン『役立宣言』4商品（オートローン、教育ローン、ライフローン、無担保住宅ローン）をご用意しています。

### ●妊活サポートローン 「あ・ゆ・み」

子どもを望むご夫婦・パートナーが不妊・不育症治療を選択される際の金融サポートとして、Web受付専用カードローンの妊活サポートローン「あ・ゆ・み」をご用意しています。ご利用いただきやすい金利で“静岡ろうきん”ができること”を形にしました。

### ●Webマイプラン

お申込みからご融資利用まで、来店不要で完結する低利なカードローン「Webマイプラン」をご用意しています。“すべての方がサービスを利用しやすい環境”の提供を目的としたWeb完結型カードローンです。

## 金融サービスへアクセスしやすい環境を促進・整備します

〈ろうきん〉では、すべてのお客様に安心して、便利にご利用いただけるよう、サービスの充実に努めています。



### ●ご来店いただきやすい店舗づくり

- ・視覚に障がいがある方が窓口での振込手続きを希望された場合には、ATM利用時と同額の振込手数料でお手続きいたします。また、各種通知等を点字と活字を併記した書面で行う「ろうきん点字通知サービス」の取扱い、当金庫職員による代筆、代読など、各種手続きをお手伝いしています。
- ・全営業店に点字ブロックを敷設しており、ご来店いただきやすい環境を整えています。
- ・ATMにはハンドセット(受話器)による音声案内機能を導入し、点字シールでご案内しています。
- ・窓口には、耳が不自由な方用の聴力補助器具や会話補助ボードを配備しています。
- ・高齢の方にも安心してご来店いただけるよう、全店舗に認知症サポーターの講習を受講した職員を配置しています。
- ・平日の通常窓口に加え、「水曜よりみち相談会」、「のんびり相談会」を開催し、相談ニーズに応えています。



### ●くらしに便利なサービスの提供

ATM手数料 キャッシュバックサービス	他の金融機関(銀行・ゆうちょ銀行・信用金庫・JA等)のATMで〈ろうきん〉のキャッシュカードや、マイプランなどのローンカードをご利用いただいた場合の「お引出し・お預入れ」利用手数料を、即時、お客様のお取引口座へお戻しします。
ろうきんダイレクト	〈ろうきん〉が提供するインターネット、テレフォンバンキング、Webお知らせサービス(Web上での各種通知確認)の総称です。営業店窓口やATMまで行かなくても、パソコンやスマートフォン等があれば、ご自宅や外出先でご利用いただけます。
ろうきんアプリ	スマートフォンから手軽に普通預金口座の入出金履歴照会や相談予約、税金のお支払いや住所変更手続きなどをご利用いただけるサービスです。(静岡ろうきん)のタイムリーなキャンペーン情報や通知もご確認いただけます。
LINE Pay J-Coin Pay PayPay	他社が提供するスマホ決済サービスに〈ろうきん〉の普通預金口座を連携いただけます。当該アプリ内で〈ろうきん〉の口座を登録いただくと、便利なQRコード決済や〈ろうきん〉口座からの入出金(チャージや戻入れ)などをご利用いただけます。 ※2021年6月30日現在、「LINE Pay」「PayPay」への新規口座登録およびチャージ機能を停止しております。再開時は当金庫ホームページにてご案内いたします。



### ●お客様の期待にお応えする取組み

〈ろうきん〉では、働くすべての人に安心してご利用いただける良質な金融サービスを提供し続けるために、お客様の期待やニーズに的確にお応えする取組みをすすめています。

#### ▶お客様サービスセンターの活動

- ・お客様サービスセンターでは、お客様からのお問い合わせ、ご意見・ご要望をフリーダイヤル等にてお受けしています。いただいたご意見・ご要望は、商品・サービスや業務の改善等に反映しています。
- ・今後も、お客様からいただいた貴重なご意見をもとに、お客様満足向上に向け、より良い商品・サービスを提供し、安心してご利用いただける〈ろうきん〉をめざします。

### ●金融ADR制度(金融分野における裁判外紛争解決制度)への対応

金融ADR制度は、金融商品・サービスの多様化・複雑化に伴い、苦情・紛争などのトラブルを簡易・迅速に解決する手段です。

#### ▶苦情処理措置

〈ろうきん〉は、お客様からの苦情のお申し出に、公正かつ的確に対応するため、業務運営体制・内部規則を整備し、その内容をホームページ・パンフレット等で公表しています。

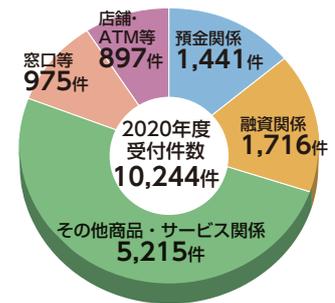
【苦情・相談等窓口】	静岡県労働金庫 お客様サービスセンター 電話番号：0120-609-123 受付時間：9:00～18:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く)	全国労働金庫協会 ろうきん相談所 電話番号：0120-177-288 受付時間：9:00～17:00(土日・祝日および金融機関の休日を除く)
------------	---	--

#### ▶紛争解決措置

紛争解決のため、上記の苦情・相談等窓口にお申し出があれば、以下の紛争解決機関に取り次ぎいたします。また、お客様から各弁護士会の紛争解決機関に直接お申し出いただくことも可能です。

東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-0031	第一東京弁護士会 / 電話番号:03-3595-8588
第二東京弁護士会 / 電話番号:03-3581-2249	静岡県弁護士会 / 電話番号:054-252-0008

フリーダイヤル等を通じて  
いただいたご意見など



# SDGs達成に向けた具体的取組み

## 金融リテラシーを高める取組みをすすめます

〈ろうきん〉では、勤労者の生活を支援するさまざまな取組みや、安心してご利用いただくための対策を行っています。



### ● 有益な情報提供

新入組員セミナーや資産運用セミナー、年金セミナーなどの各種セミナーを通じ、勤労者に有益な情報を提供しています。

2020年度は、コロナ禍における新たな開催方法としてWebセミナーを導入し、ライブイベントや年代別ニーズに応じた各種セミナーを実施しました。新型コロナウイルスの影響による収入減少が表面化する中、家計見直しセミナーを積極的に実施し、必要に応じて「勤労者生活支援特別融資」による生活資金の支援やご返済中のローンの見直し等を提案しました。



### ● 中・高・大学での学習支援

県内の中学校・高校や専門学校・大学で、将来の進路選択や社会生活に役立てていただけるよう、金融機関の仕事紹介や消費者教育を行っています。

2020年度は、県内5校の延べ467名に対し、金融リテラシーの向上に寄与する「ライフプランセミナー」や「消費者教育セミナー」を実施しました。進学や就職を控えた学生に対し、「貯蓄の重要性」や「クレジットカードの仕組み」、「多重債務」等、これからの社会を担う若い世代へマネーノウハウに巻き込まれないための心構えをお伝えしました。



### ● 犯罪被害等防止の取組み

#### ▶ インターネット犯罪への対策

- ・ お客様に安心してインターネットバンキングをご利用いただくため、〈ろうきん〉ではウイルスや不正アクセスの侵入防止、駆除等を行うセキュリティツールを提供しています。
- ・ 複数のパスワードによる本人認証の実施、ワンタイムパスワードの導入（団体向けは、パスワード生成機によるワンタイムパスワード認証の導入）、パスワードの不正読取を防止する「ソフトウェアキーボード」を導入するなど、さまざまなセキュリティ対策を講じています。ワンタイムパスワードを使用しない振込取引は、限度額を一律20万円とする対策を講じています。

#### ▶ 偽造・盗難キャッシュカードへの対策

- ・ カードの使用を系統的に監視しています。当金庫の基準に照らし、不正使用されている可能性があるかと判定した場合は、お客様にお取引を確認させていただいています。
- ・ 偽造・盗難キャッシュカードの不正使用の被害に遭われた際に、お客様に過失や責任がないと判断した場合は、被害の全額を補償させていただきます。
- ・ 偽造や不正な読み取りが困難なICチップを搭載した「ICカード※」の取扱いをしています。  
※ご利用いただける ATM に制限があります。

#### ▶ 振り込め詐欺等への対策

- ・ 振り込め詐欺の防止対策として、注意を促すポスター等の掲示やホームページでの案内、ATM操作画面や音声案内により注意を呼びかけています。また、ATMコーナーでは携帯電話を使用しないようご協力をお願いしています。
- ・ 70歳以上のお客様で、一定期間ATMでの振込取引がない場合、ATMによる「振込取引の一部制限」を実施しています。また、2022年4月より、一定期間ATM(キャッシュカード)での1日20万円を超える支払いがない場合、ATMによる「支払い取引の一部利用制限」を開始する予定です。
- ・ 静岡県警と連携し、高齢のお客様が高額な現金支払いを希望される際には預金小切手の利用を推奨する「預手プラン」等により、振り込め詐欺の被害防止に取組んでいます。
- ・ 「振り込め詐欺救済法」に関するお問い合わせ窓口を設け、被害の防止ならびに被害者救済に取組んでいます。

**待った!**

「暗証番号を教えて」  
「キャッシュカードを封筒に入れて」  
は詐欺です

やまおり

点線で山折りにし、受話器と本体の隙間にお貼りください。受話器を持ち上げた時に立ち上がります。

※受話器が持ち上がる場合がございます。ご注意ください。

## 災害被災者等への支援に取組みます

〈ろうきん〉では、皆様の大切な財産をお預かりしている金融機関として、自然災害等に備えた対策や金融機能を活かし、被災された方々への支援に取組んでいます。



### ● 災害等への対策

#### ▶ 振込手数料の免除措置

〈ろうきん〉窓口における系統内の義援金受入口座への振込(送金)手数料は、免除扱いとしています。

#### ▶ 自然災害による被災者救援ローン

自然災害等からの復興、生活再建に必要な資金ニーズに迅速に対応するため、平時より災害救援ローン、災害救援住宅ローンをご用意しています。

#### ▶ 預金の払戻し手続きについて

緊急時に通帳・印鑑等を喪失した預金者からの預金払戻しの申し出に対し、迅速に対応できる態勢を整備しています。

#### ▶ 「自然災害による被災者の債務整理に関するガイドライン」

##### 対応マニュアルの制度化

災害救助法の適用を受けた自然災害の影響により、借入れしているローン等の返済ができなくなった債務者について、破産等の法的倒産手続きによらず債権者との合意に基づき、債務の全部または一部を減免する債務整理を行うことで債務者の生活再建を支援し、被災地の復興・再活性化に資する制度への対応マニュアルを整備しています。



### ● 新型コロナウイルス感染症への対応

#### ▶ 全店に「勤労者生活支援特別相談窓口」を設置

より細やかな相談を通じて、収入が減少した勤労者の生活を支援しています。

「勤労者生活支援特別融資制度」として、新規ご融資、既往融資の返済内容見直しをお取扱いしています。

#### ▶ 金庫職員による感染予防の徹底

全職員は、感染予防のための「新しい生活様式」の実践として、毎朝の検温、通勤時やお客様対応時のマスクの着用、ATMや窓口・記帳台等の消毒の強化といった対策を徹底しています。

#### ▶ 県内46カ所の「こども食堂」へクリスマスプレゼントを配布

親との十分な時間を過ごせない子どもたちに笑顔を届ける取組みとして、こども食堂へお菓子とグッズをプレゼントしました。

#### ▶ 新型コロナ対策への寄付

医療従事者・高齢者・障がい者・児童福祉施設従事者や妊婦の方の検査体制の充実等に活用される「新型コロナウイルスに打ち勝つ静岡県民支え合い基金」に100万円を寄付しました。

#### ▶ シトラスリボンプロジェクトへの参加

新型コロナウイルスの感染者やその家族、医療関係者への差別や偏見をなくすための取組み「シトラスリボンプロジェクト」に賛同し、全役職員がリボンのピンバッジを着用しています。



# SDGs達成に向けた具体的取組み

## 環境への取組み

〈ろうきん〉は、環境保護に取組む団体の活動支援や職員への環境教育、地域の環境保護活動への参加などに積極的に取り組んでいます。



### ● 環境保護に役立宣言

#### ▶ 地球温暖化対策事業等への支援

2009年度より「環境」に対する社会貢献活動の一環として、静岡県地球温暖化防止活動推進センターへ寄付しています。2020年度は無担保ローン『役立宣言』4商品のご契約1件につき50円にあたる456,950円を寄付し、これまでの寄付金の累計は約929万円となりました。

寄付金は、県民運動「ふじのくにCOOLチャレンジ/クルポ事業」への支援や県内小学校における環境教育事業「アース・キッズチャレンジ」の活動費用などに活用されました。



### ● 環境保護活動等への参加

「富士山麓育林活動」や「安倍川流木クリーンまつり」などの地域の美化・環境保護活動に積極的に参加しています。

### ● 静岡市シェアサイクル事業「PULCLE (パルフル)」ステーションの設置

公共交通機関の補完、利用促進、自動車交通の抑制による環境負荷の軽減に協力しています。



県内小学校における「アース・キッズチャレンジ」

## 地域への貢献活動

〈ろうきん〉は、地域の課題解決に向けて主体的に活動しているNPO等を積極的に支援しています。



### ● 子育て支援に役立宣言

#### ▶ 子どもたちの健全育成に取組む活動への支援

積極的に子育て支援活動に取組む県内のNPOへの助成を目的として、無担保ローン『役立宣言』4商品、福祉ローンのご契約1件につき50円を(公財)ふじのくに未来財団に寄付しています。

2020年度は、485,700円を寄付し、(公財)ふじのくに未来財団発足時からの寄付金の累計は約356万円となりました。



NPOによる子育て支援活動風景

### ● 県立特別支援学校全23校への「ロッキーブック」の寄贈

静岡県内の県立特別支援学校全23校に、各学校からリクエストいただいた合計216種類(250冊)の図書を寄贈しました。

### ● 「ふじ子育てほっとステーション」への登録

子育て家庭が安心して外出できるように、富士支店内の多機能トイレを営業日に解放し、授乳とおむつ替えのために立ち寄ることができるスペースとして提供しています。



ふじ子育てほっとステーション



寄贈されたロッキーブック

### ● 地域社会で活躍する団体への支援

障がいがある人の自立支援事業に取り組んでいる認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティへ、無担保ローン『役立宣言』4商品のご契約1件につき20円を寄付し、共生社会の実現に向けた助け合いの輪を拡大しました。

### ● 「福祉シート」の無料提供

障がいを持つ方に地域スポーツを楽しんでいただくため、クラブスポンサーとして清水エスパルス、ジュビロ磐田と協同して、ホームゲームの「福祉シート」を無料で提供しています。

### ● 「福祉施設訪問」

地域福祉、スポーツ振興として、清水エスパルスマスコットキャラクター「パルちゃん」と共に年2回福祉施設へ訪問しています。

## ●地域福祉に役立宣言

### ▶車いす・福祉車両等の寄贈

1998年度より、県内の福祉施設等へ車いすを、2006年度からは福祉車両等を寄贈しています。これまでの寄贈台数は、車いす560台、福祉車両等31台となり、それぞれの施設や地域の福祉活動に役立てられています。  
2020年度は、掛川市の介護老人福祉施設へ車いす移動車1台を寄贈し、施設利用者の送迎などに活用いただいています。



福祉車両寄贈式

〈福祉車両等寄贈先一覧〉

年度	所在地	寄贈先	年度	所在地	寄贈先
2006	沼津市	① NPO法人 マム	2012	富士宮市	⑰ 社会福祉法人 富士宮福祉会 (特別養護老人ホーム 星の郷)
2007	静岡市清水区	② NPO法人 WAC清水さわやかサービス	静岡市清水区	⑱ 社会福祉法人 吉原福祉会 (特別養護老人ホーム こもれびデイサービスセンター ひだまり)	
	浜松市東区	③ NPO法人 ねっとわあくアミダス		⑲ NPO法人 すけっと・まきのはら (デイサービスセンター めくもり)	
2008	下田市	④ 社会福祉法人 伊豆つくし会		⑳ 社会福祉法人 なごみかぜ (生活介護事業所 風の森)	
	藤枝市	⑤ 社会福祉法人 ハルモニア		㉑ 株式会社 LCウェルネス・ここ倶楽部 NPO法人 ライフケア浜松	
	浜松市北区	⑥ NPO法人 外出支援センター ガイドネット	2013	富士市	㉒ NPO法人 生き生き岳南クラブ・デイサービスほっと
2009	富士市	⑦ NPO法人 ふれあい富士		藤枝市	㉓ NPO法人 おのころ島
	静岡市駿河区	⑧ NPO法人 ぼくんち		菊川市	㉔ NPO法人 ハートあんどハート菊川
	掛川市	⑨ NPO法人 いやし処ほのぼの	2014	静岡市葵区	㉕ 認定NPO法人 フードバンクふじのくに【物資運搬用】
2010	裾野市	⑩ NPO法人 桃華会	2015	駿東郡清水町	㉖ NPO法人 シー・ディー・シー
	島田市	⑪ NPO法人 おとしよりの一日住宅 縁がわ	2016	静岡市清水区	㉗ NPO法人 清水障害者サポートセンターそら
	磐田市	⑫ NPO法人 ひなたぼっこ	2017	湖西市	㉘ 社会福祉法人 南浜名湖会 (特別養護老人ホーム 光湖苑)
2011	三島市	⑬ NPO法人 足長おじさん	2018	富士市	㉙ 社会福祉法人 インクルふじ
	静岡市葵区	⑭ NPO法人 クリエイト静岡 (友遊デイサービス)	2019	焼津市	㉚ NPO法人 インクルージョン志太
	浜松市東区	⑮ NPO法人 はままつ福祉応援団 (デイサービス 小春日和)	2020	掛川市	㉛ 社会福祉法人 大東福祉会
2012	伊東市	⑯ NPO法人 えん (サポートハウス えん)			

※寄贈先は寄贈時の名称を記載しています。

## 働く人のくらしを守る取組み



〈ろうきん〉は、自然災害時に地域と連携して被災された方々の支援を実践できる環境を整えています。

### ●災害等への対策

#### ▶防災機器用品の設置

各営業店に防災機器用品を設置しているほか、4店舗の受水槽には、リザーバタンク機能を取り付け、大規模災害発生時の断水に備えています。

#### ▶災害ボランティアへの駐車場貸与

巨大地震の災害発生時に静岡県災害ボランティア本部・情報センターが活動拠点として利用するために当金庫の駐車場を無償で貸与する覚書を、静岡県、特定非営利活動法人静岡県ボランティア協会、社会福祉法人静岡県社会福祉協議会との間で締結しています。

# SDGs達成に向けた具体的取組み

## 働く人のくらしを支える取組み

〈ろうきん〉は、多重債務問題や消費者問題に関する啓発活動を通じて、問題解決に向けた取組みを積極的に展開しています。



### ● 多重債務問題等への取組み

#### ▶ 多重債務相談体制の充実

多重債務相談の専任者を県下各地に配置し、多重債務で悩まれている方への生活再生に向けた相談活動を展開しています。2020年度は、131件の相談に対応しました。また、各種融資制度を取扱うとともに、多重債務問題等に関する法的対応に備えて弁護士や司法書士とのネットワークを築き、勤労者への情報提供に役立っています。



#### ▶ 消費生活支援等のセミナー開催

新社会人や労組役員を対象に、多重債務問題・悪質商法などの消費者トラブルの未然防止を目的としたセミナーを開催し、金融に関する学習・啓発活動を実施しています。当金庫職員によるロッキースタッフをセミナー講師としたほか、専門家とのネットワークを活用し、最新の情報を入手するなどセミナー内容の充実を図りました。2020年度は合計で63回のセミナーを開催しました。

#### ▶ 教育冊子「マネートラブルにかつ!」の活用

契約の基本や悪質商法の手口、解決方法などについて、イラスト等を交えながら分かりやすく紹介している教育冊子「マネートラブルにかつ!」を活用した啓発活動を展開しています。「マネートラブルにかつ!」は全国労働金庫協会のホームページ (<https://all.rokin.or.jp/about/support.html>) からご覧いただけます。



#### ▶ 2021年度の取組方針

コロナ禍長期化の影響により、多重債務に陥る勤労者がこれまで以上に増加すると予想されます。当金庫では引き続き家計見直しを通じた可処分所得向上に向けた取組みを展開し、勤労者の安定した“くらし”と共助の拡大につなげると共に、タイムリーかつ迅速な対応でこの困難な状況に応えていきます。また、「消費者教育推進法」を踏まえ、様々なネットワークを活用し、多重債務の予防につながる消費者教育・啓発活動を積極的に展開していきます。

## お客様満足向上の取組み

〈ろうきん〉のご利用が社会貢献につながる仕組みを通じて、お客様に〈ろうきん〉をご利用いただく価値を高め、お客様満足の向上に努めています。



### ● お客様の〈ろうきん〉利用に応じた寄付

無担保ローン「役立宣言」4商品、福祉ローンのご契約件数に応じて、地域のために活動する団体へ寄付を行っています。

2020年度は、3団体（静岡県地球温暖化防止活動推進センター、(公財)ふじのくに未来財団、認定NPO法人オールしずおかベストコミュニティ）へ寄付を行い、活用いただきました。

 〈ろうきん〉は地域のために活動する団体へ「役立宣言」のご利用に応じた寄付を行っています。



### ● お客様の直接参加による支援活動

2015年度よりポイントアッププレゼント制度を通じたお客様の直接参加による寄付を実施しており、2020年度からは新設したRポ（アルポ）制度のポイントによる寄付を行っています。お客様の寄付ポイントに、〈ろうきん〉からの拠出金を合わせて、「認定NPO法人フードバンクふじのくに」および「公益財団法人静岡県グリーンバンク」に寄付しています。2020年度までの寄付金の累計は約755万円（うち〈ろうきん〉拠出金約286万円）となりました。





## 【静岡ろうきんの歩み】

1953年の創立から現在に至るまでの〈静岡ろうきん〉の歩みは、そのまま社会金融発展の歴史でした。〈静岡ろうきん〉はこれからも、働く人たちとの結びつきを大切に、豊かでくらしやすい社会づくりをめざしていきます。

- 1953 ・静岡県労働金庫(静岡ろうきん)創立
- 1956 ・銀行に先駆けて住宅資金貸出開始
- 1957 ・季節預金運動スタート
- 1959 ・住宅金融公庫代理業務取扱開始
- 1960 ・いっせい積立取組開始
- 1965 ・未組織勤労者のろうきん利用開始
- 1971 ・オートローン、教育ローン取扱開始
- 1972 ・財形預金取扱開始
- 1977 ・貸出金利息の還元始める  
・オンラインシステムスタート
- 1978 ・サラ金被害防止啓発活動活性化
- 1982 ・カードローン取扱開始
- 1985 ・新本店(現本店)落成  
・全国ろうきんCDネットスタート
- 1987 ・カードローン「マイプラン」取扱開始
- 1992 ・「ろうきん社会貢献委員会」発足
- 1995 ・阪神・淡路大震災遺児支援定期<エール30>取扱
- 1996 ・ろうきんホームページ開設  
・ポイントアッププレゼント制度スタート
- 1997 ・ろうきんのキャラクター「ロッキー」誕生
- 1998 ・福祉施設等へ「車いす」寄贈開始
- 2000 ・センタービル(現本部ビル)完成  
・水曜よりみち相談会スタート
- 2004 ・日曜のんびり相談会スタート
- 2005 ・くらし応援ローン「役立宣言」取扱開始
- 2007 ・ユニティシステム(全国労金共同システム)へ移行  
・静岡ろうきん「環境宣言」制定
- 2009 ・「環境保護に役立宣言」制度スタート
- 2010 ・「地域役立資金」創設

- 2011 ・東日本大震災および静岡県東部地震特別災害  
救済資金ローン取扱
- 2012 ・住宅ローン「固定30」取扱開始
- 2013 ・個人年金保険取扱開始  
・創立60周年
- 2014 ・アール・ワンシステムへ移行  
・労金協会が2015年度からの10年間で労働金庫が  
めざす姿を描いた「ろうきんビジョン」を策定  
・「就職内定者応援ローン」発売  
・「夫婦連生団信付住宅ローン『ささえ愛』」取扱開始
- 2015 ・無担保住宅ローン「25(えがお)」発売  
・高齢者財産管理サービス(遺言信託・遺産管理)取扱開始  
・「オールマイティ保障型住宅ローン」取扱開始  
・未組織勤労者向けインターネット受付専用  
カードローン「R-ring(リング)」発売
- 2016 ・住宅ローン取扱開始60周年  
・「ろうきんiDeCo」取扱開始
- 2017 ・「インターネットバンキング投資信託」取扱開始  
・「口座開設アプリ」サービス開始  
・「就業不能保障団信付住宅ローン」取扱開始
- 2018 ・第3期中期計画「真価」スタート  
・「リバースモーゲージローン」取扱開始  
・次世代認定マーク「くるみん」取得
- 2019 ・「静岡ろうきんSDGs実践方針」を制定  
・「Webマイプラン」サービス開始  
・「ろうきんアプリ」サービス開始
- 2020 ・スマホ決済サービスとの連携開始  
・社会福祉協議会「緊急小口資金」取次ぎ業務の実施  
・妊活サポートローン「あ・ゆ・み」発売



いつもあなたの目線で。

# R 静岡ろうきん

〈ろうきん〉のシンボルマークは、ROKINの頭文字のRをデザインしたもので、同時に鳥の親子を表しています。鳥の親子は、親しみやすさを表すとともに、愛とやさしさ、親から子へと引き継がれる労金運動を意味し、はばたく鳥は、より発展する〈ろうきん〉の飛翔を表現しています。シンボルマーク・カラーはブルーです。〈ろうきん〉ブルーは「知性」「未来」「希望」を表現しています。シンボルマークには、〈ろうきん〉の基本理念が表現されています。

ピポパde ろうきん  携帯電話からでもOK!

フリーダイヤル 平日 9:00~18:00

**0120-609-123**

インターネットホームページ

<https://shizuoka.rokin.or.jp>



この冊子は間伐材を原料とする印刷紙を使用しています。



この冊子は環境にやさしい植物油インキを使用しています。

